



JIS K 5970 建物用床塗料 上塗り
認証番号 JP0508057
ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆



鉛・クロムフリー

ハイソリッド2液型
ポリウレタン樹脂塗料

ボウジンテックス

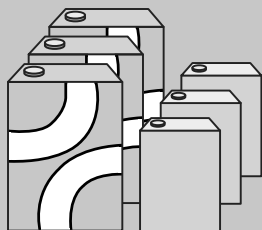
Uワイド



- 1回塗り
- ハイソリッド
- 耐久性

施工要領

1



材料を並べる。主剤12kg、硬化剤3kgをペアにする。

2

主剤に硬化剤を入れる。(混ぜる係)

施工温度が低い場合
15 の場合
400mL / 15kgセット
10 の場合
700mL / 15kgセット
5 の場合
1,000mL / 15kgセット
硬化調整剤を
添加してください。



3

電動攪拌機で
充分に
攪拌する。
(混ぜる係)
上下左右とも
ムラなく
攪拌する。



4

攪拌したら
床にまく。
(30m²)
(まく係)



5

短毛ローラーで
ゆっくり
ひきながら
塗り広げる。
(塗る係)



性能

試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付500μm, 60度	85以上
引っかかり硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	H
耐摩耗性 (mg) (摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。 摩耗輪CS-17荷重500g×2, 1000回転	82±5
耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 水道水に7日間浸せき	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 水酸化カルシウム飽和水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐温水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 50℃温水に48時間浸せき	異常なし
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケーター法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

荷姿

上塗り材

ウ ワイド	15kgセット (主剤 12kg / 硬化剤 3kg)
	4kgセット (主剤 3.2kg / 硬化剤 0.8kg)

下塗り材

ボウジンテックス ワイドシーラー	16kgセット (主剤14kg/硬化剤2kg)
ボウジンテックス 強化シーラー	16kg・4kg

希釈剤

RMシンナー (S:夏用, A:春秋用, W:冬用, W速乾)	16L・4L (ワイドシーラー用)
ボウジンテックス Uワイド硬化調整剤	4L・1L

副資材

ボウジンテックス フィラー	5kg
------------------	-----

BOUJINTEX U WIDE

塗装仕様

■標準工法

●平滑仕上げ

工 程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)	
		シンナー						工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は、あらかじめエポキシパテ等で充填しておく。								
下 塗 り	ボウジントックス ワイドシーラー 主剤14kg 硬化剤2kg	0~0.5L RMシンナー	ハケ ローラー	1	0.14~0.18	89~114	90分以内	4h以上 48h以内	—
上 塗 り	ボウジントックス Uワイド 主剤12kg 硬化剤3kg	—	ハケ 短毛ローラー	1	0.4~0.6	25~38	1h以内	—	16h以上 完全硬化2日以上

※塗付量にはシンナーは含まれておりません。塗付量は条件により増減します。

●汚染防止仕様

トップコート	ボウジントックス マークストップ 16kg	既調合	ハケ ローラー	1	0.1~0.12	133~160	—	—	16h以上 完全硬化3日以上
--------	--------------------------	-----	------------	---	----------	---------	---	---	-------------------

※ボウジントックスUワイドのトップコートとしてボウジントックスマークストップを塗装することにより汚染防止効果が向上します。

※耐溶剤性の悪い旧塗膜がある場合はマークストップの塗装を避けてください。

※塗付量は条件により増減します。

※ボウジントックスマークストップは耐候性に劣るため、屋外には使用できません。また、屋内であっても直射日光が当たる部位は黄変します。

●防滑仕上げ

工 程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)	
		シンナー						工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリッシャーまたはライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は、あらかじめエポキシパテ等で充填しておく。								
下 塗 り	ボウジントックス ワイドシーラー 主剤14kg 硬化剤2kg	0~0.5L RMシンナー	ハケ ローラー	1	0.14~0.18	89~114	90分以内	4h以上 48h以内	—
上 塗 り	ボウジントックス Uワイド 主剤12kg 硬化剤3kg	—	ハケ 短毛ローラー	1	0.4~0.6	25~38	1h以内	—	16h以上 完全硬化2日以上
珪砂散布	上塗り塗装と同時に5~6号珪砂(0.2~0.3kg/m ²)を均一に散布し、直後にもう一度ローラーを転がす。								

※塗付量にはシンナーは含まれておりません。塗付量は条件により増減します。

●その他の下塗り材(1液型)

下 塗 り	ボウジントックス 強化シーラー 16kg ボウジントックス フィラー 2kg	—	ハケ ローラー	1 (~2)	0.14~0.18 (フィラー含む)	100~129 (50~65)*	—	4h以上 24h以内	—
-------	---	---	------------	-----------	-----------------------	---------------------	---	---------------	---

※下地の吸い込みがばいしい場合は、下塗りを2回塗りしてください。()内は2回塗りしたときの塗面積

■塗り替え工法

工 程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)	
		シンナー						工程間	歩行可能
素地調整	旧塗膜上の、ゴミ、ほこり、油脂類等は除去し、清浄な素地面とする。								
上 塗 り	ボウジントックス Uワイド 主剤12kg 硬化剤3kg	—	ハケ 短毛ローラー	1	0.4~0.6	25~38	1h以内	—	16h以上 完全硬化2日以上

※防滑仕上げは、上塗り塗装と同時に珪砂を散布し、再度ローラーでならして仕上げます。

■施工温度が低い場合について

施工温度が低い場合、硬化調整剤をご使用ください。(添加量は目安です)

15℃の場合 400mL/15kgセット 添加

10℃の場合 700mL/15kgセット 添加

5℃の場合 1,000mL/15kgセット 添加

注意事項

仕様全般

1. 気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良を起こすことがありますので施工を避けてください。
2. モルタル・コンクリート養生後、多量の水がこぼれた箇所は1週間程充分に乾燥させてください。
3. 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
4. 換気が不十分である場合、乾燥が遅れたり、光沢が低下するおそれがあります。
5. 静電気をさらう床には塗装しないでください。
6. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
7. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

塗料に関する注意

1. 使用前には充分攪拌してください。
2. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
3. ボウジンテックス 強化シーラーを炎天下で塗装すると層間剥離を起こす可能性がありますので施工を避けてください。
4. 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください(専用シンナーを使用してください)。
5. 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の調合割合で混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。
6. 2液型塗料は、塗料ごとの可使時間内に塗装してください。また、気温が高い場合極端に可使時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
7. 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
8. 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので、必ず専用シンナーを使用してください。
9. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
10. 硬化剤はイソシアネートを含有している為、蒸気・ミスト等を吸い込まないようにしてください。また、皮膚に付着しないよう充分ご注意ください。
11. 2液型塗料は、主剤と硬化剤は別々に密栓し冷暗所に保管してください。また、開栓後は早目に使い切ってください。
12. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。
13. 黄色色を使用している指定色は耐候性が劣るため、屋外の使用を避けてください(詳しくはお問い合わせください)。

カラーサンプル



No.24 アクアグレー



No.19 ライトグレー



No.16 ライトベージュ



No.17 ベージュ



No.27 モカブラウン



No.25 ブルーグレー



No.32 グレー



No.26 サンドベージュ



No.28 ゴールドブラウン



No.20 ブラウン



No.22 ハーモニーグリーン



No.30 フィーバークリーン



No.23 オリーブ



No.1 オレンジブラウン



No.6 オレンジ



No.21 フレッシュグリーン



No.9 ライトグリーン



No.10 グリーン

(注)この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。
発注の際は、色見本帳または塗り板で色を確認してください。
No.6 オレンジは耐候性が劣るため屋外使用はできません。



水谷ペイント株式会社

本社	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3151 FAX (06) 6393-1101
大阪支店	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
西日本開発部	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
東京支店	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
東日本開発部	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
北関東支店	☎ 348-0038	埼玉県羽生市小松台2-705-22	☎ (048) 563-0355 FAX (048) 563-5124
中部支店	☎ 486-0815	愛知県春日井市十三塚町3-6	☎ (0568) 85-3551 FAX (0568) 85-3556
広島支店	☎ 734-0022	広島市南区東雲1-13-16	☎ (082) 284-6556 FAX (082) 283-0017
福岡支店	☎ 811-2304	福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1	☎ (092) 611-5731 FAX (092) 621-2301
仙台営業所	☎ 984-0042	仙台市若林区大和町1-22-36	☎ (022) 782-6770 FAX (022) 232-6871
札幌営業所	☎ 003-0006	札幌市白石区東札幌6条5-2-6	☎ (011) 824-5711 FAX (011) 824-6464
工場		本社・埼玉・中部・広島・福岡	

塗料相談室 塗料に関するご質問、お問い合わせは…



☎ 06-6391-3039

営業時間：午前 9:00～12:00 午後 1:00～3:00

特約店

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
1907050374820